

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成26年6月5日(2014.6.5)

【公開番号】特開2013-137662(P2013-137662A)

【公開日】平成25年7月11日(2013.7.11)

【年通号数】公開・登録公報2013-037

【出願番号】特願2011-288358(P2011-288358)

【国際特許分類】

G 0 6 Q	20/06	(2012.01)
G 0 6 Q	20/02	(2012.01)
G 0 7 B	1/00	(2006.01)
G 0 7 B	11/00	(2006.01)
G 0 7 B	15/00	(2011.01)

【F I】

G 0 6 F	17/60	4 1 0 A
G 0 6 F	17/60	4 1 0 C
G 0 6 F	17/60	4 1 8
G 0 7 B	1/00	B
G 0 7 B	1/00	E
G 0 7 B	11/00	5 0 1
G 0 7 B	15/00	5 0 1

【手続補正書】

【提出日】平成26年4月17日(2014.4.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

有効期間を更新可能な電子チケットと、該電子チケットが有効でない場合に支払いに利用される電子マネーとを記憶する記録媒体に記憶されている該電子チケットの有効期間を更新する電子チケット更新装置であって、

前記電子チケットの更新前の有効期間の満了時期に基づいて、更新後の有効期間の開始時期の複数の候補を決定する候補決定部と、

記憶部から取得した前記電子マネーの支払情報と、前記電子チケットにより利用可能なサービスとを比較して、前記候補決定部によって決定された開始時期の複数の候補のそれそれから現在までの間に発生した支払いのうち、該電子チケットが有効であれば発生しなかつた支払いを特定する特定部と、

前記候補決定部によって決定された開始時期の複数の候補のそれぞれと、各候補について前記特定部によって特定された支払いを示す情報とを対応付けてディスプレイに表示させる表示制御部と

を備える電子チケット更新装置。

【請求項2】

前記表示制御部が、前記開始時期の候補と前記支払いを示す情報との複数の組を前記開始時期の候補についての時系列で表示させる、

請求項1に記載の電子チケット更新装置。

【請求項3】

前記ディスプレイに表示された前記開始時期の候補と前記支払いを示す情報との前記複数の組の中からユーザにより選択された組を取得する取得部と、

前記取得部によって取得された組の開始時期の候補を前記電子チケットの有効期間の開始時期として設定する更新部と

をさらに備える請求項 1 または 2 に記載の電子チケット更新装置。

【請求項 4】

前記候補決定部によって決定された開始時期の複数の候補が、前記特定部によって特定された支払いを示す情報が同じである 2 以上の候補を含む、

請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載の電子チケット更新装置。

【請求項 5】

有効期間を更新可能な電子チケットと、該電子チケットが有効でない場合に支払いに利用される電子マネーとを記憶する記録媒体に記憶されている該電子チケットの有効期間を更新する電子チケット更新装置であって、

記憶部から取得した前記電子マネーの支払情報と、前記電子チケットにより利用可能なサービスとを比較して、前記電子チケットの更新前の有効期間の満了時期と前記電子チケットの更新後の有効期間の開始時期との差を調整する調整部を備える電子チケット更新装置。

【請求項 6】

前記調整部が、前記電子チケットの更新前の有効期間の満了時期と前記電子チケットの更新後の有効期間の開始時期との間に前記電子マネーによる支払いが存在しないように、前記差を調整する、

請求項 5 に記載の電子チケット更新装置。

【請求項 7】

有効期間を更新可能な電子チケットと、該電子チケットが有効でない場合に支払いに利用される電子マネーとを記憶する記録媒体に記憶されている該電子チケットの有効期間を更新する電子チケット更新装置により実行される電子チケット更新方法であって、

前記電子チケットの更新前の有効期間の満了時期に基づいて、更新後の有効期間の開始時期の複数の候補を決定する候補決定ステップと、

記憶部から取得した前記電子マネーの支払情報と、前記電子チケットにより利用可能なサービスとを比較して、前記候補決定ステップにおいて決定された開始時期の複数の候補のそれぞれから現在までの間に発生した支払いのうち、該電子チケットが有効であれば発生しなかった支払いを特定する特定ステップと、

前記候補決定ステップにおいて決定された開始時期の複数の候補のそれぞれと、各候補について前記特定ステップにおいて特定された支払いを示す情報を対応付けてディスプレイに表示させる表示制御ステップとを含む電子チケット更新方法。

【請求項 8】

有効期間を更新可能な電子チケットと、該電子チケットが有効でない場合に支払いに利用される電子マネーとを記憶する記録媒体に記憶されている該電子チケットの有効期間を更新する電子チケット更新装置としてコンピュータを機能させる電子チケット更新プログラムであって、

前記電子チケットの更新前の有効期間の満了時期に基づいて、更新後の有効期間の開始時期の複数の候補を決定する候補決定部と、

記憶部から取得した前記電子マネーの支払情報と、前記電子チケットにより利用可能なサービスとを比較して、前記候補決定部によって決定された開始時期の複数の候補のそれぞれから現在までの間に発生した支払いのうち、該電子チケットが有効であれば発生しなかった支払いを特定する特定部と、

前記候補決定部によって決定された開始時期の複数の候補のそれぞれと、各候補について前記特定部によって特定された支払いを示す情報を対応付けてディスプレイに表示させる表示制御部と

して前記コンピュータを機能させる電子チケット更新プログラム。

【請求項 9】

有効期間を更新可能な電子チケットと、該電子チケットが有効でない場合に支払いに利用される電子マネーとを記憶する記録媒体に記憶されている該電子チケットの有効期間を更新する電子チケット更新装置により実行される電子チケット更新方法であって、

記憶部から取得した前記電子マネーの支払情報と、前記電子チケットにより利用可能なサービスとを比較して、前記電子チケットの更新前の有効期間の満了時期と前記電子チケットの更新後の有効期間の開始時期との差を調整する調整ステップを含む電子チケット更新方法。

【請求項 10】

有効期間を更新可能な電子チケットと、該電子チケットが有効でない場合に支払いに利用される電子マネーとを記憶する記録媒体に記憶されている該電子チケットの有効期間を更新する電子チケット更新装置としてコンピュータを機能させる電子チケット更新プログラムであって、

記憶部から取得した前記電子マネーの支払情報と、前記電子チケットにより利用可能なサービスとを比較して、前記電子チケットの更新前の有効期間の満了時期と前記電子チケットの更新後の有効期間の開始時期との差を調整する調整部

して前記コンピュータを機能させる電子チケット更新プログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0024

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0024】

この場合には、電子チケットが有効であれば発生しなかった支払いを乗車範囲に応じて適切に特定されるので、最終的な負担額を適切に設定することができる。

本発明の一形態に係る電子チケット更新装置は、有効期間を更新可能な電子チケットと、該電子チケットが有効でない場合に支払いに利用される電子マネーとを記憶する記録媒体に記憶されている該電子チケットの有効期間を更新する電子チケット更新装置であって、電子チケットの更新前の有効期間の満了時期に基づいて、更新後の有効期間の開始時期の複数の候補を決定する候補決定部と、記憶部から取得した電子マネーの支払情報と、電子チケットにより利用可能なサービスとを比較して、候補決定部によって決定された開始時期の複数の候補のそれぞれから現在までの間に発生した支払いのうち、該電子チケットが有効であれば発生しなかった支払いを特定する特定部と、候補決定部によって決定された開始時期の複数の候補のそれぞれと、各候補について特定部によって決定された支払いを示す情報を対応付けてディスプレイに表示させる表示制御部とを備える。

本発明の一形態に係る電子チケット更新方法は、有効期間を更新可能な電子チケットと、該電子チケットが有効でない場合に支払いに利用される電子マネーとを記憶する記録媒体に記憶されている該電子チケットの有効期間を更新する電子チケット更新装置により実行される電子チケット更新方法であって、電子チケットの更新前の有効期間の満了時期に基づいて、更新後の有効期間の開始時期の複数の候補を決定する候補決定ステップと、記憶部から取得した電子マネーの支払情報と、電子チケットにより利用可能なサービスとを比較して、候補決定ステップにおいて決定された開始時期の複数の候補のそれぞれから現在までの間に発生した支払いのうち、該電子チケットが有効であれば発生しなかった支払いを特定する特定ステップと、候補決定ステップにおいて決定された開始時期の複数の候補のそれぞれと、各候補について特定ステップにおいて決定された支払いを示す情報を対応付けてディスプレイに表示させる表示制御ステップとを含む。

本発明の一形態に係る電子チケット更新プログラムは、有効期間を更新可能な電子チケットと、該電子チケットが有効でない場合に支払いに利用される電子マネーとを記憶する記録媒体に記憶されている該電子チケットの有効期間を更新する電子チケット更新装置と

してコンピュータを機能させる電子チケット更新プログラムであって、電子チケットの更新前の有効期間の満了時期に基づいて、更新後の有効期間の開始時期の複数の候補を決定する候補決定部と、記憶部から取得した電子マネーの支払情報と、電子チケットにより利用可能なサービスとを比較して、候補決定部によって決定された開始時期の複数の候補のそれぞれから現在までの間に発生した支払いのうち、該電子チケットが有効であれば発生しなかった支払いを特定する特定部と、候補決定部によって決定された開始時期の複数の候補のそれぞれと、各候補について特定部によって特定された支払いを示す情報を対応付けてディスプレイに表示させる表示制御部としてコンピュータを機能させる。

別の形態に係る電子チケット更新装置では、表示制御部が、開始時期の候補と支払いを示す情報との複数の組を開始時期の候補についての時系列で表示させてもよい。

別の形態に係る電子チケット更新装置では、ディスプレイに表示された開始時期の候補と支払いを示す情報との複数の組の中からユーザにより選択された組を取得する取得部と、取得部によって取得された組の開始時期の候補を電子チケットの有効期間の開始時期として設定する更新部とをさらに備えてよい。

別の形態に係る電子チケット更新装置では、候補決定部によって決定された開始時期の複数の候補が、特定部によって特定された支払いを示す情報が同じである2以上の候補を含んでもよい。

本発明の一形態に係る電子チケット更新装置は、有効期間を更新可能な電子チケットと、該電子チケットが有効でない場合に支払いに利用される電子マネーとを記憶する記録媒体に記憶されている該電子チケットの有効期間を更新する電子チケット更新装置であって、記憶部から取得した電子マネーの支払情報と、電子チケットにより利用可能なサービスとを比較して、電子チケットの更新前の有効期間の満了時期と電子チケットの更新後の有効期間の開始時期との差を調整する調整部を備える。

本発明の一形態に係る電子チケット更新方法は、有効期間を更新可能な電子チケットと、該電子チケットが有効でない場合に支払いに利用される電子マネーとを記憶する記録媒体に記憶されている該電子チケットの有効期間を更新する電子チケット更新装置により実行される電子チケット更新方法であって、記憶部から取得した電子マネーの支払情報と、電子チケットにより利用可能なサービスとを比較して、電子チケットの更新前の有効期間の満了時期と電子チケットの更新後の有効期間の開始時期との差を調整する調整ステップを含む。

本発明の一形態に係る電子チケット更新プログラムは、有効期間を更新可能な電子チケットと、該電子チケットが有効でない場合に支払いに利用される電子マネーとを記憶する記録媒体に記憶されている該電子チケットの有効期間を更新する電子チケット更新装置としてコンピュータを機能させる電子チケット更新プログラムであって、記憶部から取得した電子マネーの支払情報と、電子チケットにより利用可能なサービスとを比較して、電子チケットの更新前の有効期間の満了時期と電子チケットの更新後の有効期間の開始時期との差を調整する調整部としてコンピュータを機能させる。

別の形態に係る電子チケット更新装置では、調整部が、電子チケットの更新前の有効期間の満了時期と電子チケットの更新後の有効期間の開始時期との間に電子マネーによる支払いが存在しないように、差を調整してもよい。